

資料 2

第4次松戸市地域福祉計画各 取り組み課題の計画目標及び 方向性について

令和5年度松戸市地域福祉計画推進委員会

開催：令和6年3月13日（水）

作成：福祉長寿部 福祉政策課



目次

基本目標 1	・ ・ ・ ・ ・	P. 1 ~ 2 9
基本目標 2	・ ・ ・ ・ ・	P. 3 0 ~ 4 1
基本目標 3	・ ・ ・ ・ ・	P. 4 2 ~ 5 8
基本目標 4	・ ・ ・ ・ ・	P. 5 9 ~ 6 5

【計画の方向性】

拡大・維持・縮小の中から一つ選択

※新規の事業は「新規」とする

基本目標 1

～安心して暮らせるまちづくり～

取り組み課題

1. 地域での防災・避難行動要支援者の避難支援体制づくり . . . P. 2
2. 快適な生活環境づくり . . . P. 4
3. 地域での防犯・安全対策 . . . P. 6
4. 障壁のないまちづくり . . . P. 9
5. 健康づくりの推進 . . . P. 13
6. 地域医療の充実 . . . P. 17
7. 相談支援・情報提供の充実〔推進項目〕 . . . P. 18
8. 多世代型地域包括ケアシステムの推進 . . . P. 23
9. 生活を守る権利擁護の普及（松戸市成年後見制度利用促進基本計画）
. . . P. 25
10. 生活困窮者の自立支援 . . . P. 27
11. 利用者本位のサービスの提供・福祉サービスの質の向上
. . . P. 28
12. 誰も自殺に追い込まれることのない松戸市の実現 . . . P. 29

取り組み課題 1

地域での防災・避難行動要支援者の 避難支援体制づくり（5事業）

関連事業	「松戸市地域防災計画」の推進	担当課	危機管理課
計画の 方向性	国、県の被災想定変更に伴い、松戸市地域防災計画修正の可能性がある。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	災害対策基本法の改正内容や、国・県の動向も踏まえ、松戸市地域防災計画の修正を行う。		

関連事業	防災訓練の実施	担当課	危機管理課
計画の 方向性	東日本大震災を踏まえ、平成 24 年度から避難所運営訓練を実施。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	令和 9 年度までに、全ての避難所で開設・運営訓練を実施する。		

関連事業	自主防災組織の立ち上げ、活動への支援	担当課	危機管理課 (消防局予防課)
計画の 方向性	パートナー講座等で啓発し、結成率、訓練率が 100% に近づけるよう取り組んでいく。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	自主防災組織結成率：100% 自主防災組織の訓練実施率：75%		

関連事業	災害時要支援者への支援体制の検討	担当課	福祉政策課 危機管理課
計画の方向性	定期的に避難行動要支援者名簿の登録情報を更新するとともに、要支援者への支援体制を検討する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	避難行動要支援者登録者数を毎月把握することに努めるとともに、転出入・死亡などに伴う登録情報の最新性を担保できるよう努める。 要支援者への制度の周知、支援体制の構築に向け、関係機関、団体等との連携強化に努める。		

関連事業	住宅用火災警報器の普及促進	担当課	消防局予防課
計画の方向性	住宅用火災警報器の設置率 90%を目指す。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	住宅用火災警報器の設置率 88%		

取り組み課題 2

快適な生活環境づくり (4事業)

関連事業	松戸市環境基本計画の推進	担当課	環境政策課
計画の方向性	松戸市環境基本計画においては、めざすまちの将来像として、「人と環境にやさしい持続可能なまち」を掲げる。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	地球温暖化対策の推進、資源循環型社会の構築、自然環境の保全と生き物との共生、安全・安心で快適な生活環境の保全、環境学習と環境活動の推進を目指す。		

関連事業	ごみ処理基本計画の推進	担当課	廃棄物対策課 環境業務課
計画の方向性	資源循環型社会を構築するために、ごみの発生抑制(リデュース)・再使用(リユース)・資源化(リサイクル)の取り組み(3R)を促進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	R4 より新計画を開始、R13 までの目標 ・ 原単位 750 g/人・日 ※集団回収量を含む ・ 焼却処理量 99,500 t 以下/年		

関連事業	松戸市空家等対策計画の推進	担当課	住宅政策課
計画の方向性	・安全かつ安心して暮らすことのできる生活環境の確保に努める。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・管理不全な空家等の70%解消		

関連事業	松戸市みどりの基本計画の推進	担当課	みどりと花の課
計画の方向性	・地域の花壇づくりをしている花の愛護団体に対して、花苗や資材を支援することで、花いっぱいのまちづくりを推進し、花を楽しむ市民を増やす ・民有樹林地への理解と保全に取り組む担い手を育成し、地域に貢献できる魅力ある里やまを増やす ・公園清掃団体への支援と連携の強化を図ることで、安全で安心して利用できる公園の維持管理に努める		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・花の愛護団体に花苗を配布することで、花壇づくり活動を支援する ・担い手を育成するための講座や里やまの利活用を促進するためのイベントを開催する ・公園清掃活動団体への支援を行い、団体との連携の強化を図る		

取り組み課題 3

地域での防犯・安全対策（5事業）

関連事業	「松戸市セーフティーネットワーク」の充実、強化	担当課	市民安全課
計画の方向性	必要な情報提供・支援により各地域の活動を活性化させ、効果を高めつつ、規模の維持につとめる。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	防犯用品貸与団体数 74 団体以上を目指す。 ※R4 年度末 58 団体		

関連事業	松戸市安全で快適なまちづくり条例」の推進	担当課	市民安全課
計画の方向性	犯罪の発生並びにめいわく行為及び客引き行為等のない住みやすいまちを目指し、広報、啓発及び巡回指導等を実施していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	○指導監視員の巡回による指導監視・啓発並びに関係課との連携による条例周知 ○客引きしない宣言店数 147 店舗以上を目指す ※R5. 6. 30 現在 121 店		

関連事業	「松戸市交通安全計画」の推進	担当課	市民安全課
計画の方向性	交通事故のない社会を目指して人命尊重の理念に基づき、交通事故のない誰もが安心して暮らせるまちを目指す。 死傷者数の一層の減少に取り組むとともに、事故そのものの減少についても積極的に取り組む。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	松戸市交通安全計画（令和３年度～令和７年度） ○道路交通の安全についての目標 ・交通事故発生件数を年間 900 件以下にする ・交通事故重傷者数を年間 85 人以下にする		

関連事業	携帯電話等を活用した市民への情報提供	担当課	市民安全課
計画の方向性	情報配信の迅速化に向けて、関係機関との情報共有及び連携強化を目指して協議していくとともに、配信方法に関する広報を適宜実施していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	松戸市安全安心メール登録者数 52,000 人以上を目指す。 ※R4 年度末 47,377 人		

関連事業	松戸市内の通学路の整備	担当課	学務課学校保健 担当室
計画の 方向性	子どもが安全に通学路を利用できるよう、関係機関と連携して整備に取り組む。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	関係機関と連携し、学校からの要望に対して、実施可能な対策から継続的に実施していく。		

取り組み課題 4

障壁のないまちづくり（7事業）

関連事業	情報のバリアフリーの促進	担当課	広報広聴課
計画の方向性	○広報まつど ・ボランティアである「松戸朗読奉仕会」が目の不自由な人向けに音声データによる「声の広報」を作成しているが、これを継続するようにする ○市公式ホームページ ・上記「声の広報」のバックナンバーをホームページからダウンロードできるようにする。 ・視力の弱い人や色の識別が苦手な人、文字を読むのが苦手な人がホームページを快適に閲覧するための支援を行うソフトウェア「ZoomSight」により情報の得やすいホームページとする ・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語の6か国語に自動翻訳することで、さまざまな言語での情報を得やすいホームページとする ・スマートフォン・タブレット用アプリ「カタログポケット」で10言語の自動翻訳・音声読み上げに対応する		維持
計画目標 抜粋 (R9)	○広報まつど ・「声の広報」を継続して作成する ○市公式ホームページ ・「声の広報」のバックナンバーをホームページから引き続きダウンロードできるようにする ・高齢者や障害者など心身の機能に制約のある人でも、年齢的・身体的条件にかかわらず、ウェブで提供されている情報にアクセスし利用できるようにするため、JIS X 8341-3:2016（高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ）に準拠したページの作成に取り組み、適合レベル AA を維持する ・英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語等、さまざまな言語での情報を得やすいホームページとする ・10言語での自動翻訳・音声読み上げに引き続き対応する		

関連事業	手話通訳・要約筆記	担当課	障害福祉課
計画の方向性	聴覚障害のある人が、障害のない人と同じように社会に参加できるようにする。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	必要とする人に派遣できるよう、手話通訳者、要約筆者の人数を増やす。		

関連事業	点訳	担当課	健康福祉会館
計画の方向性	点訳ボランティア団体による点訳事業を継続していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	点訳物依頼件数 80 件		

関連事業	鉄道駅ホームドア等の設置	担当課	交通政策課
計画の方向性	市内鉄道駅におけるホーム転落防止設備の設置		新規
計画目標 抜粋 (R9)	J R 常磐緩行線松戸駅へのホームドア、新京成線上本郷駅・松戸新田駅・みのり台駅への内方線付き点状ブロックの設置に対し補助金を交付し、バリアフリー化を促進する。 そのほか、J R 武蔵野線駅及び常磐快速線駅ホームドアの設置については J R 東日本と協議・連携を図る。		

関連事業	放置自転車等の撤去・路上 障害物撤去の指導	担当課	交通政策課
計画の 方向性	放置自転車等の無い、良好な歩行空間を創出するために、自転車利用者への駐輪場の案内や、放置防止の啓発、放置自転車の撤去等及び規制策を効果的に実施する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・各駅前に設置している放置禁止区域案内板の板面刷新を推進する。 ・自転車駐車場誘導員の配置時間や配置数の見直しと、土日・祝日及び夕方撤去の強化を図る。		

関連事業	コミュニティバスの運行に ついて	担当課	交通政策課
計画の 方向性	路線バスが不十分な地域において、コミュニティバスを運行することで、市内の公共交通不便地域を改善する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	路線バスとコミュニティバスの相互が持続可能な交通体系を構築する。		

関連事業	歩道等整備	担当課	道路維持課
計画の方向性	・松戸市交通バリアフリー基本構想に基づく重点整備地区内の整備を中心にバリアフリー化を推進していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・新八柱・八柱地区のバリアフリーおよび無電柱化の整備を実施する ・松戸駅西口周辺地区（主 1-29 号）のバリアフリー整備を完了する		

取り組み課題 5

健康づくりの推進（7事業）

関連事業	食育関連	担当課	健康政策課
計画の方向性	・ イベント・広報・ホームページ・SNS 等による継続的な食に関する情報発信に努める ・ 今後も関係各課で対象に応じた取り組みの継続的な普及活動が望まれる		維持
計画目標 抜粋 (R9)	食育推進事業で実施しているイベント参加者の定着。 特に若い世代(20代・30代)に対する食育の推進。		

関連事業	「健康松戸21」の推進、実行	担当課	国保年金課
計画の方向性	・ 糖尿病及びCKD（慢性腎臓病）重症化予防にむけ、各機関との連携、市民への予防対策、対象者別対策を進める ・ 特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率の向上にむけ、勧奨・啓発を強化すると共に、利用しやすい環境づくりを進める		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 糖尿病の有病割合を減少させる ・ 特定健康診査受診率を向上させる ・ 特定保健指導実施率を向上させる ※具体的数値は、令和6年3月策定予定の「データヘルス計画」で示す予定です。		

関連事業	「健康松戸21」の推進、実行	担当課	健康推進課
計画の方向性	分野ごとに設定した目標達成に向け、毎年度事業プランを作成して着実に推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	設定した目標の90%の達成を目指す。		

関連事業	まつど健康マイレージについて	担当課	健康推進課
計画の方向性	まつど健康マイレージを活用して健康づくりに取り組む市民が増えるよう、事業の周知・啓発を行い、必要に応じて事業の見直し・改善を図る。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・新規に応募する人を増やす ・継続して応募する人を増やす		

関連事業	介護予防関連	担当課	高齢者支援課
計画の方向性	・都市型介護予防モデル「松戸プロジェクト」などを通して、高齢者の介護予防に資する地域活動の支援を推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・高齢者の社会参加と地域貢献を支援することにより、高齢者自らによる健康増進と介護予防の取り組みを推進する。 ・地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援を推進する。		

関連事業	認知症高齢者見守り関連	担当課	高齢者支援課
計画の方向性	・ 認知症の人や家族を地域で支えるために、認知症の理解を推進し、高齢者を地域全体で温かく見守っている ・ 重層的な見守り支援体制の整備を図る		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 認知症サポーター養成の推進 ・ あんしん一声運動（オレンジ協力員）の活動の推進 ・ 松戸市高齢者等見守り活動に関する協定書の締結事業者の充実と、徘徊等緊急時の支援（防災無線）の継続		

関連事業	松戸市スポーツ推進委員主催スポーツ教室の活用	担当課	スポーツ課
計画の方向性	・ 各種スポーツ教室を開催するスポーツ推進委員との連携により、地域に根ざした幅広い年代層のスポーツ教室参加を図り、実施種目の拡充による参加者増加を目指す ・ 広報まつどや市ホームページによるスポーツ推進委員や活動の周知を実施		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・ スポーツ推進委員主催教室の参加者を平成 29 年度 4,955 名であったところ、5,200 名へ増やすことを目指す ・ 広報まつどや市ホームページを活用し、スポーツ推進委員や教室等への理解を深めてもらう		

関連事業	児童生徒の健康推進	担当課	学務課 学校保健担当室
計画の方向性	学校における健康診断や健康教育を通じて、児童生徒の健康を推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	むし歯と診断された児童生徒数の減少、及びその治療率の向上		

取り組み課題 6

地域医療の充実（2事業）

関連事業	地域医療の充実	担当課	地域医療課
計画の方向性	・松戸市立総合医療センターはじめとする病院や松戸市医師会・松戸歯科医師会・松戸市薬剤師会との連携を行い、休日・夜間における急病時にも安心して受診できる体制を維持する		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・休日夜間における診療体制の継続		

関連事業	かかりつけ医の推進	担当課	地域医療課
計画の方向性	かかりつけ医の推進を目標とし、また日頃から自身や家族の健康に対する意識を高めるため、医療機関等の情報提供を行う。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	ホームドクター（かかりつけ医）をもつ人の割合 60%		

取り組み課題 7

相談支援・情報提供の充実（9事業）

関連事業	SNS の活用	担当課	広報広聴課
計画の方向性	松戸市公式 X（旧 Twitter）及び公式 Facebook などの SNS を活用し、スピーディーかつわかりやすい情報の提供に努める。		維持
計画目標 抜粋 （R9）	公式 X（旧 Twitter）及び公式 Facebook による情報の提供を行う。		

関連事業	消費者情報の提供	担当課	消費生活課
計画の方向性	自立した消費者の育成を目指す		維持
計画目標 抜粋 （R9）	・シルバー消費者教室 18 回 ・夏休み親子教室 4 回 ・くらしのセミナー 8 回 ・消費生活講演会 1 回 ・消費生活展 1 回		

関連事業	わかりやすい情報提供 (コミュニティソーシャル ワーカー)	担当課	福祉政策課
計画の 方向性	コミュニティソーシャルワークの視点を持つ た人材を増やす。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	地域福祉の推進にあたり、コミュニティソーシャルワークの視点を持った人材の育成のため、H21 から採用している社会福祉士に計画的に受講してもらう。		

関連事業	わかりやすい情報提供 (地域包括支援センター)	担当課	地域包括ケア推 進課
計画の 方向性	地域包括支援センターの体制強化として、複雑化・複合化した支援ニーズを抱えた世帯が増えていることから、高齢者本人のみならず家族も含めた属性や世代を問わない相談支援を推進する。また、支援機関のネットワークを活用し、複合化した課題の解決を目指す。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	多分野に関わる課題を抱えた相談件数の増加を図る。		

関連事業	福祉丸ごと相談について	担当課	地域包括ケア推進課
計画の方向性	相談窓口の周知を継続しつつ、困りごとを抱えるご本人や家族、その支援にあたっている専門職からの相談に対応し、適切な機関へのつなぎや事例を通じて他機関との連携強化を推進していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	高齢者・障害・児童・困窮分野等についての相談対応、適切な支援機関へのつなぎを行う。		

関連事業	松戸市基幹相談センターの利用促進	担当課	障害福祉課
計画の方向性	障害福祉サービスやひきこもりに関することなど、困りごとがあった際にすぐに相談できるよう、当事者、支援者等への周知啓発を実施する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	広報等による周知を継続的に実施し、当事者の認知度50%以上を目指す。		

関連事業	わかりやすい情報提供 (子育てコーディネーター)	担当課	子育て支援課
計画の 方向性	おやこ DE 広場・子育て支援センターに松戸市 認定の子育てコーディネーターを配置し、 様々な悩みや相談を受け、地域の子育て支援 施設や専門機関につなぐ支援をする。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・新規子育て支援拠点施設に配置する ・具体的数値目標については未定		

関連事業	小中学校相談活動の活用	担当課	学習指導課 児童生徒課
計画の 方向性	就学前児童から中学 3 年生までの就学相談、 小中学生の不登校相談、いじめ相談等、相談 機関としての役割を広く周知し、関係機関と の連携を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	広く市民に相談窓口の存在を周知し、児童生徒・保護者 へのきめ細やかな支援を目指す。		

関連事業	外国人への言語支援	担当課	国際推進課
計画の方向性	本市の外国籍市民は 1 万 9 千人を超え、今後 も増加傾向にある。この外国籍市民に対し、 日常生活に必要な情報を適正に提供し、多文 化共生意識を醸成することを目指す。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	日本語を母語としない外国籍市民へ通訳サービス及び 日常生活に必要な情報を多言語で提供していく。		

取り組み課題 8

多世代型地域包括ケアシステムの推進（2事業）

関連事業	地域ケア会議の充実	担当課	地域包括ケア推進課
計画の方向性	・ 個別レベル（地域個別ケア会議）、地域レベル（地域包括ケア推進会議）、市レベル（松戸市地域ケア会議）の3層構造の会議の連携強化を図ることにより、各会議で把握された課題の解決に向けて、具体的な対応策の検討・実行を進める。また、市レベルの会議を地域個別ケア会議等で共有する循環型の仕組みとしていく		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 地域個別ケア会議：個別事例の課題解決を通して、課題解決能力の向上と関係機関とのネットワーク構築の推進を図る ・ 地域包括ケア推進会議：個別事例に共通する課題等から地域課題の抽出・検討・解決に向けた議論を行う ・ 松戸市地域ケア会議：市レベルの課題解決に向けた関係団体、関係機関、行政による具体的な対応策の検討・解決に向けた議論を行う		

関連事業	地域包括ケアシステムの構築	担当課	高齢者支援課
計画の方向性	高齢者が住み慣れた地域において、安心して暮らし続け、生きがいをもって健やかに生活できるよう、多様化する生活ニーズに対して、地域住民をはじめとして、地域における様々な社会資源の活用による地域の支えあいを促進。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	高齢者が住み慣れた地域の中で生きがい、役割を持って生活できるよう、認知症の方やその家族の支援について関係機関・団体と連携していくと共に、居場所や活躍の場をつくる等社会参加を促す生活支援・介護予防を拡充し、地域の様々な主体と生活支援体制の整備に取り組む。		
関連事業	地域包括ケアシステムの構築	担当課	地域包括ケア推進課
計画の方向性	地域包括ケアシステム構築のために、地域支援事業（多様なサービス、介護予防普及啓発、在宅医療・介護連携推進、生活支援サービス体制整備、地域包括支援センター等）を推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・地域ケア会議を活用しつつ、医療、介護、介護予防、生活支援、住まい等の多分野連携、ネットワーク構築を行う		

取り組み課題 9

生活を守る権利擁護の普及（松戸市成年後見 制度利用促進基本計画（2事業）

関連事業	障害者の為の成年後見制度	担当課	障害福祉課
計画の 方向性	日常生活を送る上で、十分な判断ができない方（精神障害、知的障害のある方等）の権利擁護のため、適切な制度が利用できるよう支援する。また、制度の普及啓発に取り組んでいく。		維持
計画目標 抜粋 （R9）	制度の普及啓発、利用促進のための講演会の開催等。		

関連事業	成年後見制度	担当課	地域包括ケア推進課
計画の方向性	・ 申立人が不在の場合や経済的困窮が理由で制度利用が困難である方に対して、適切に市長申立や報酬助成等の公的支援を実施する ・ 権利擁護支援が必要な方に対してチームで支援ができるよう、地域連携ネットワークの体制強化を行う		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 市民や支援者が成年後見制度を正しく理解し、安心して利用できるよう、小単位で講演会を開催する等、ニーズに合った普及啓発活動を行うことにより、制度に対する理解度を高める		

取り組み課題 10

生活困窮者の自立支援（2事業）

関連事業	生活困窮者自立支援事業	担当課	福祉政策課
計画の方向性	支援の必要な方と早期につながるができるよう、松戸市自立相談支援センターの周知を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	自立相談支援センター 新規相談件数 884 件		

関連事業	生活困窮者支援フードバンクの普及啓発	担当課	福祉政策課
計画の方向性	松戸市社会福祉協議会及びフードバンクちばの取り組みについてホームページ・ポスター掲示などにより周知啓発する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ホームページにおける松戸市社会福祉協議会の取り組みを周知啓発 ・フードバンクちばの実施するフードドライブに関する周知啓発		

取り組み課題 11

利用者本位のサービスの提供

・福祉サービスの質の向上（1事業）

関連事業	苦情解決制度・第三者評価 の周知	担当課	子ども政策課
計画の 方向性	社会福祉法第 82 条の規定により市の福祉施設 における利用者からの苦情に適切に対応する 体制を整える。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	現在の苦情解決体制を今後も維持していく。		

取り組み課題 12

誰も自殺に追い込まれることのない松戸市の 実現（1事業）

関連事業	自殺対策の推進	担当課	健康推進課
計画の 方向性	・ 市民や職員、松戸市の事業に関わる関係者を対象にした講演会やゲートキーパー養成研修を実施し、こころの健康および自殺対策を支える人材の育成を推進する ・ メンタルチェックシステム「こころの体温計」の周知を行い、自身のこころの健康状態と相談窓口を気軽に知ることができる環境を作る		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 講演会・研修を年3回以上開催する。アンケート回答において、【内容を理解できた】が8割以上 ・ 「こころの体温計」の年間アクセス数 60,000 件以上		

基本目標 2

～自立と参加の促進～

取り組み課題

1. 制度ボランティア活動の推進 . . . P. 31
2. 就労の支援 . . . P. 35
3. 地域福祉推進のための担い手の育成 〔重点項目〕
. . . P. 37
4. 障害者の自立した地域生活の支援 . . . P. 39
5. 当事者団体への支援 . . . P. 40

取り組み課題 1

制度ボランティア活動の推進（10事業）

関連事業	人権擁護委員	担当課	行政経営課
計画の方向性	各イベントなどを通して人権擁護委員の活動を周知し、人権侵害のない社会の実現を目指していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 広報・ホームページによる周知 ・ 人権擁護委員の日における市民への周知 ・ 松戸まつりなどのイベントにおける市民への周知		

関連事業	防災リーダー	担当課	危機管理課
計画の方向性	パートナー講座等による啓発活動を通じ、防災リーダー制度への理解を深め、町会・自治会等に出選を促す取り組みを実施する。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	令和9年度までにすべての町会・自治会等から防災リーダーを選出させる。		

関連事業	防犯指導員	担当課	市民安全課
計画の方向性	各防犯協会会長を通じて防犯指導員の識見と意識の向上を目指しつつ、若い世代の取り込みを図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	防犯指導員 1,100人以上を目指す。 ※R5.8.29 現在 998 人		

関連事業	地域環境調査員	担当課	環境政策課
計画の方向性	研修や調査結果を通じ調査員の識見と意識の向上を目指しつつ、地域の生きものを地域の人々が自ら観察・調査することで、地域の環境について関心を高める。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	「環境度」の改善又は現状維持を目指す。		

関連事業	クリンクル推進員	担当課	廃棄物対策課
計画の方向性	市民と市をつなぐパイプ役として、廃棄物の減量及び適正処理の指導や啓発活動を行っていただいております、ごみ問題の解決に向けた役割はこれからも非常に大切だと考える。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・市内 15 地区から各 2 町会 2 人ずつ推進員を選出してもらい委嘱する ・ごみ減量の取り組みを実践してもらおうとともに地域にも広めてもらう		

関連事業	民生委員・児童委員	担当課	福祉政策課
計画の方向性	・松戸市民生委員推薦会をはじめ、町会・自治会や関係機関と連携を図りながら、欠員数を減少していく。 ・広報誌等による民生委員制度のPRを実施。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・定数 547 名に対する欠員数ゼロを目指す。 ・松戸市民児協だより「愛の小鳩」や市作成の広報用チラシを活用し、制度の周知啓発に務める。 ・市退職者説明会などで制度説明をし、候補者の新規開拓を図る。		

関連事業	保護司	担当課	福祉政策課
計画の方向性	研修を通じて、更生保護の知識を高め、情報交換するとともに、地域住民の理解を得られるようPR活動していく。 また、欠員ゼロに向け、各支部で住民に協力をお願いしていく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・定数 82 名に対する欠員ゼロを目指す。 ・再犯防止推進計画に関して、国・県・近隣市の情報を収集する。		

関連事業	健康推進員	担当課	健康推進課
計画の方向性	地区定例会を通して、健康について学習し、健康づくり活動を企画・実施することで、地域住民の健康づくりを推進していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	定数 114 名を維持し、健康推進員活動を継続する。 ・ 定例会や研修会の実施 ・ 地域の健康づくり活動の支援 ・ 健康推進員協議会役員会の開催と協議会活動の支援 ・ 健康推進員活動の周知		

関連事業	松戸市食生活改善サポーター	担当課	健康推進課
計画の方向性	食生活改善サポーターの活動について、イベント、広報、ホームページ等による継続的な情報発信に努める。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	サポーターによる講習会、レシピ等の啓発活動及び各種イベント、広報、ホームページ等による継続的な食生活改善サポーターに関する情報発信に努める。		

関連事業	青少年相談員	担当課	子どもわかもの課
計画の方向性	青少年相談員制度を周知する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	松戸市の HP 等で青少年相談員制度の紹介を行う。 松戸市の HP 等で青少年相談員の募集を掲載する。		

取り組み課題 2

就労の支援（5事業）

関連事業	女性の就業促進	担当課	男女共同参画課
計画の方向性	再就職を望む女性が、個々のライフスタイルに合った就労ができるよう、キャリアカウンセラー等が、子育てや介護などの情報提供を行いながら、再就職や起業の相談を行い、支援する。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・まつど女性就労・両立支援相談の利用者を増やす ・就職決定者を増やす		

関連事業	若者の就業支援	担当課	商工振興課
計画の方向性	国、県、高校、大学、企業との連携を図り、求職者に対し、就職相談をはじめ、就職セミナー及びイベント等の参加を促し、市内在住者の就職率向上を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	若者就労支援業務参加者の就職内定率 20% (内定者 60 名/参加者 300 名)		

関連事業	シルバー人材センター	担当課	高齢者支援課
計画の方向性	・高齢者の増加に伴い、シルバー人材センターの役割の拡大を図る		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・生きがいのために仕事をしたいと考えている高齢者に対し、仕事を提供しているシルバー人材センターを引続き支援し、就労機会の拡大に努めます		

関連事業	障害者の雇用拡大と定着	担当課	障害福祉課
計画の方向性	ハローワーク、障害者就業・生活支援センター等の関係機関や就労移行支援事業者、就労継続支援事業者、企業等と連携し、障害者のニーズに応じた就労支援、定着支援を実施する体制の整備を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	福祉施設の利用者のうち、一般就労に移行する人が、令和３年度の一般就労への移行実績の１．２８倍以上を目指します。		

関連事業	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課
計画の方向性	・引き続き十分な相談により、就労による早期自立支援を図る。また、適正な資格の取得の支援を行い、就労に結びつける		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・母子自立支援プログラム策定事業による就労相談件数・・・ 280 件 ・ひとり親家庭就労促進業務件数・・・ 2 件 ・高等技能訓練促進費事業の支給人数・・・ 11 人 ・ひとり親家庭への総合的な支援のための相談窓口強化		

取り組み課題 3

地域福祉推進のための担い手の育成（5事業）

関連事業	子育て・健康・医療・福祉 関連のパートナー講座	担当課	広報広聴課
計画の 方向性	パートナー講座のさらなる周知を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	子育て・健康・医療・福祉関連のパートナー講座の令和 5～9 年度 ●累計実施回数 ＝延べ 500 回 ●累計参加人数 ＝延べ 15,000 人		

関連事業	地域活躍塾	担当課	市民自治課
計画の 方向性	講義、ワークショップ、市民活動団体での実地体験を開催し、地域で活動するために必要なカリキュラムを提供することで地域の担い手の育成を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	活躍塾修了者の累積人数を 254 人とする。 ※総合計画 P. 99 記載の活躍塾に関する K P I (R11 までの修了者累積人 298 人) 準拠した目標設定です。		

関連事業	シニア交流センターの充実	担当課	高齢者支援課
計画の方向性	・センターのさらなる周知をはかる		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・高齢者の就労や世代間交流のイベントを開催する ・広報やホームページを通して情報や活動の周知を行う		

関連事業	各種講座	担当課	社会教育課
計画の方向性	市民対象の各種講座を開催し、学習の機会を提供する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	市民対象の各種講座の開催 ・生涯学習講座（20 講座・延 4, 000 人） ・市民大学講座（7 講座・延 2, 000 人） ・まつど生涯学習大学講座（年 18 回）		

関連事業	地域教育セミナー ※家庭教育学級	担当課	社会教育課
計画の方向性	地域課題を持ち寄ることで、家庭、地域の教育力の向上を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・各小学校に家庭教育学級を設置（45 校） ・幼児家庭教育学級（年 1 回） ・MCR 学級（年 5 回）		

取り組み課題 4

障害者の自立した地域生活の支援（2事業）

関連事業	松戸市障害者計画の推進	担当課	障害福祉課
計画の方向性	「誰もが自分らしく、お互いの存在を認め合い、安心して暮らせるまち」ー 地域共生社会の実現をめざして ーを将来像とし、「地域・住民」「障害のある人・家族」「行政」が一体となり施策を推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	基本理念「ふれあい・認め合い・支えあい」ー交流を通して、相互に尊重し、共に生きるーの実現に向け、3つの基本目標を設定し、計画を推進する。		

関連事業	地域生活支援センターの設置 ※基幹相談支援センター	担当課	障害福祉課
計画の方向性	基幹相談支援センターによる相談支援、相談支援専門員向けのスキルアップ研修や、相談支援実務に関する専門的な指導・助言を継続して実施する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	基幹相談支援センターによるスキルアップ研修を年3回以上開催するとともに、専門的な指導・助言については、年300件以上を目指す。		

取り組み課題 5

当事者団体への支援（3事業）

関連事業	当事者団体の支援 (男女共同参画推進団体)	担当課	男女共同参画課
計画の 方向性	男女共同参画を実現するための推進団体の育成と連携。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	研修会を実施し、本市男女共同参画の実現に向けた活動を支援します。 推進団体や市民との連携・協働による「ゆうまつどフェスタ」や市民企画支援事業等を行います。		

関連事業	当事者団体の支援 (介護者等を対象とした集い)	担当課	高齢者支援課
計画の 方向性	・当事者団体がピアカウンセリングの役割を果たし、より多くの介護者が利用できるよう支援する		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・当事者団体や団体の活動についての認知度を高める		

関連事業	当事者団体の支援 (障害者関係団体)	担当課	障害福祉課
計画の 方向性	当事者団体からの意見交換の機会を通じ、現状に即した情報を得ることで、行政の担うべき役割を常に把握し、広く市民から共感を得る支援を実現する必要がある。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	当事者の意見を吸い上げる取り組みを引き続き実施し、障害者施策に反映していく。		

基本目標 3

～支え合い共に生きるまちづくり～

取り組み課題

1. ボランティア・NPO活動への支援 . . . P. 43
2. 社会福祉協議会・地区社会福祉協議会の充実、強化
. . . P. 45
3. 地域での支え合い活動の推進～孤立させない地域づくり～
 《声かけ、見守りの推進》 . . . P. 47
4. 子どもや高齢者、障害者等への虐待・暴力の防止 〔推進項目〕
. . . P. 50
5. 地域での交流・ふれあいの場づくり . . . P. 52
6. 子ども・子育て支援 . . . P. 55

取り組み課題 1

ボランティア活動・NPO活動への支援 **(3事業)**

関連事業	まつど市民活動サポートセンターの充実、情報の提供	担当課	市民自治課
計画の方向性	市民活動についての意識啓発や参加するきっかけとなる情報発信が求められていることから、引き続き取り組んでいく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	松戸市内で活動している NPO 法人の数（千葉県ホームページより）155 法人		

関連事業	協働事業・市民活動助成事業の推進	担当課	市民自治課
計画の方向性	市民活動を促進するため、市民活動団体等による地域課題解決への取り組みを支援する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	協働事業 3 件/年度 市民活動助成事業 15 件/年度		

関連事業	ボランティアセンター（松戸市社会福祉協議会内）の充実、情報の提供	担当課	福祉政策課
計画の方向性	ボランティアの受け手・支え手の登録・紹介を行い、ボランティア情報の発信や講座、研修等により人材育成を行う。		維持
計画目標 抜粋 （R9）	受け手・支え手のマッチングを行い、より充実したボランティア活動の推進をサポートする。		

取り組み課題 2

社会福祉協議会・地区社会福祉協議会の充 実、強化（3事業）

関連事業	災害ボランティアセンター	担当課	福祉政策課 （危機管理課）
計画の 方向性	市社会福祉協議会が実施する災害ボランティ アセンターの設置、運営訓練と連携する。		維持
計画目標 抜粋 （R9）	市社会福祉協議会が実施する災害ボランティ アセンターの設置、運営訓練との連携を深める。		

関連事業	市社会福祉協議会・地区社 会福祉協議会の活動を支援	担当課	福祉政策課
計画の 方向性	地域福祉活動の中心となる地区社協の活動を さまざまな方向から支援していく。		維持
計画目標 抜粋 （R9）	市社会福祉協議会・地区社会福祉協議会の活動を支援す るため、運営費の一部を助成する。		

関連事業	委託事業 (法外援護事業)	担当課	福祉政策課
計画の 方向性	低所得のため、不足の事態により緊急に援助を必要とするものに対して、法外援護金を交付し、その世帯の自立更生を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	交付金額 8, 000, 000 円		

取り組み課題 3

地域での支え合い活動の推進

～孤立させない地域づくり～《声かけ・見守りの推進》（4事業）

関連事業	町会・自治会等の活動支援	担当課	市民自治課
計画の方向性	声かけ・見守り等の活動を始め、地域で様々な役割を担う町会・自治会等の活動拠点に関する支援を行う。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	町会・自治会等の希望に応じて、各種活動拠点に関する補助金による支援を行う。		

関連事業	まつど孤独死予防センター、 孤独死ゼロ作戦の支援	担当課	福祉政策課
計画の 方向性	・孤独死の実態調査データの作成に努め、全市的に「孤独死ゼロ作戦」の取り組みを支援していく ・孤独死の実態調査の活用、居場所「いきいきサロン」づくり、見守り安否確認の支援、あいさつ運動の支援等について協働しながら支援策を講じる ・孤独死予備軍について検討する		維持
計画目標 抜粋 (R9)	孤独死の実態把握に努め、居場所「いきいきサロン」づくり、見守り安否確認の支援、あいさつ運動の支援等について協働しながら支援策を講じる。		

関連事業	生活困窮者等に対する 事業所との連携	担当課	福祉政策課
計画の 方向性	公共事業者等が行う配達や検針時の見守りを実施。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	事業者と関係機関との連携を図る。		

関連事業	高齢者支援連絡会	担当課	高齢者支援課
計画の 方向性	・ 関係機関と連携しながら、高齢者の安心で 安全な生活を支える役割を担っていく		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるため、各高齢 者支援連絡会と課題の共有・検討を行っていく		

取り組み課題 4

子どもや高齢者、障害者等への虐待・暴力の防止

(3事業)

関連事業	高齢者虐待への取り組み	担当課	地域包括ケア推進課
計画の方向性	・ 市民、関係機関の高齢者虐待に関する知識の普及啓発、理解の促進を図り、虐待防止及び早期発見、通報しやすい環境の整備を図る ・ 他分野の支援関係者及び虐待防止に係る取り組みとの連携強化を図る		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 高齢者虐待防止に関する周知啓発活動を継続し、予防及び早期発見に対する市民及び関係機関の意識を高める ・ 支援関係者のネットワークを活用し、早期対応及び再発防止を推進する		

関連事業	障害者虐待への取り組み	担当課	障害福祉課
計画の方向性	市・障害者虐待防止センターにおいて、虐待に関する通報・届出の受理、支援などの相談対応を行う。 障害者虐待についての正しい理解を進めるために、普及啓発活動を行う。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	市・障害者虐待防止センターで受けた通報・届出について、各圏域の基幹相談支援センターと連携しながら早期対応、早期解決を図る。そのため、ネットワーク会議等でスキルアップを図る。 早期通報を促すため、講演会やパートナー講座等を継続して実施していく。		

関連事業	児童虐待への取り組み	担当課	こども家庭センター
計画の方向性	要保護児童対策地域協議会における連携を中心とした、家庭児童相談のさらなる体制強化を図ると共に、啓発事業により、市民の児童虐待防止意識を高める。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・講演会の実施やリーフレットの配布等、普及啓発活動に努めることで、市民の児童虐待防止に対する意識を高める ・虐待防止に対する研修会を実施することで、児童福祉サービスに関わる事業所及び職員の専門性を高める		

取り組み課題 5

地域での交流・ふれあいの場づくり（8事業）

関連事業	集会所の整備	担当課	市民自治課
計画の方向性	住民交流の場として地域で大きな役割を担う、町会・自治会集会所等の活動拠点の整備に関する支援を行う。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	町会・自治会等の希望に応じて、各種活動拠点に関する補助金による支援を行う。		

関連事業	イベント・行事	担当課	市民自治課
計画の方向性	松戸市町会・自治会連合会の各地区会で行うイベントや行事等の実施を支援する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	市内 15 地区会でイベント・行事等の地域活性化につながる事業を円滑に実施できるよう、地区会交付金による支援を行う。		

関連事業	外国語での行政情報の提供	担当課	国際推進課
計画の方向性	外国籍職員を配置し、外国人の視点で多言語での情報発信を強化していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	今後も増加していく外国人へ適切な情報を提供するため、多言語での情報発信を強化し、国際化施策及び多文化共生施策を推進する。		

関連事業	国際交流の推進	担当課	国際推進課
計画の方向性	松戸市国際交流協会を通じて、外国人市民との交流イベントを開催し、国際交流の推進。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	今後も増加していく外国人に向けて、交流活動の情報を積極的に提供し、幅広い市民参加を促進していく。		

関連事業	松戸市福祉団体登録	担当課	福祉政策課
計画の方向性	福祉活動事業の発展と高揚を図るため、活動を支援する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	福祉団体へのサービス向上を目指し、要綱改正等を検討する。		

関連事業	シニアクラブ（老人クラブ）への支援	担当課	高齢者支援課
計画の方向性	・シニアクラブ（老人クラブ）活動に対して支援を行う		維持
計画目標 抜粋 (R9)	シニアクラブ（老人クラブ）連合会・単位シニアクラブ（老人クラブ）の活動に対して、助成を行う ・シニアクラブ（老人クラブ）のチラシやポスターを作成し、会員の募集を図る。		

関連事業	保育所・保育園の地域交流	担当課	保育課
計画の方向性	各保育所・保育園の地域性に合わせ、地域交流の充実を目指す。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	現状を見直し、拡大を図る。 ・ 交流回数 （延べ 1,600 回） ・ 内容の充実 ・ 対象者を広げる		

関連事業	多世代まるごとの居場所 「まつど DE つながるステーション」の創出	担当課	地域共生課
計画の方向性	市民の誰もが参加でき、ゆるやかなつながりを持つことにより地域の中での孤立を防止する「まつど DE つながるステーション」を創出する。		新規
計画目標 抜粋 (R9)	各地区の居場所づくり実行委員会による継続的なステーション運営に向けた側面支援を行う。		

取り組み課題 6

子ども・子育て支援（9事業）

関連事業	松戸市次世代育成支援行動 計画の推進 ※松戸市子ども総合計画	担当課	子ども政策課
計画の 方向性	・第2期松戸市子ども総合計画（R2～R6）の推進 ・第3期松戸市子ども総合計画（R7～R11）の策定及び推進		維持
計画目標 抜粋 （R9）	松戸市子ども総合計画の推進		

関連事業	放課後児童クラブ	担当課	子育て支援課
計画の 方向性	・放課後児童クラブと放課後KIDSルームの一体型を実施する ・利用児童に応じた施設面積を確保する		拡大
計画目標 抜粋 （R9）	・放課後児童クラブと放課後KIDSルームの一体型実施箇所数を全45箇所とする ・利用児童に応じた施設面積を確保する		

関連事業	おやこ DE 広場	担当課	子育て支援課
計画の方向性	・ 地域の子育て支援拠点としての充実を図り、親子の交流等を促進する ・ 子育てコーディネーターを配置し、多様な相談に乗ることで子育ての負担感や不安感を減らす		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・ 未整備地区への拡充を図る ・ 具体的数値目標については未定		

関連事業	ゲットユアドリーム事業	担当課	子どもわかもの課
計画の方向性	実施校の拡大を図る。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	10 校		

関連事業	ふれあい体験事業	担当課	子どもわかもの課
計画の方向性	実施校（中高）の拡大を図る。特に中学校での実施にあたっては、地域のおやこ DE 広場や子育て支援センターなどの地域子育て支援事業者との連携により事業の推進を図る。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	15 校		

関連事業	子どもの居場所づくり	担当課	子どもわかもの課
計画の方向性	施設数の拡大を図る。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	6 施設		

関連事業	松戸市送迎保育ステーション	担当課	保育課
計画の方向性	幼稚園等に通園する児童の送迎に係る保護者負担の軽減及び一時預かり事業実施により安心して子育てができる環境を整備し児童福祉の向上を図る。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	施設整備が有効な地区への拡充を検討		

関連事業	保育士向け補助制度	担当課	保育課
計画の方向性	民間保育施設における保育士の新規獲得と、現在働いている保育士の離職防止を図ることにより、保育環境を充実させ、子育てしやすい環境づくりを推進する。保育士向け制度自体は既に近隣市等と比較しても充実している。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	民間保育施設における常勤保育士数が前年比で増加するよう制度に対する周知を図る。		

関連事業	幼稚園教諭向け助成制度	担当課	幼児教育課
計画の 方向性	・市内の幼稚園において、幼稚園教諭補助をしながら免許取得を目指すものに対して免許状を取得するための補助 ・市内の幼稚園で働く新卒幼稚園教諭に対して、家賃補助や就職にかかる費用の一部貸付を行い、幼稚園教諭の定着及び就労する意欲の促進を行う ・永く働く幼稚園教諭の幼児教育への貢献を表彰する		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	・市内私立幼稚園教諭の増員 ・市内私立幼稚園預かり保育実施園拡充		

基本目標 4

～福祉文化の創造～

取り組み課題

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 心のバリアフリー | ・・・ P. 60 |
| 2. 世代間交流 | ・・・ P. 63 |
| 3. 福祉教育の推進 〔推進項目〕 | ・・・ P. 64 |
| 4. ふるさとづくりの推進 | ・・・ P. 65 |

取り組み課題 1

心のバリアフリー（6事業）

関連事業	人権施策の推進	担当課	行政経営課
計画の方向性	人権侵害のない社会の実現を目指して、さまざまな人権問題に関する講演会等を開催し、市民意識の向上を図る。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	・ 小学校への人権教室（3校） ・ 中学校への人権教室（1校） ・ 中学校への人権講演会（1校） ・ 人権週間における人権講演会 ・ その他、イベント等における人権啓発の実施		

関連事業	男女共同参画社会づくりの推進	担当課	男女共同参画課
計画の方向性	誰もが一人ひとり尊重され、性別による偏見や固定的性別役割分担意識に捉われることなく、個人の個性と能力を活かせる「男女共同参画社会」を目指す。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	（男女共同参画プランにおける目標） 地域の活力が維持・増進され、将来にわたって自分らしく安心して暮らせる「男女共同参画社会」の実現。		

関連事業	社会を明るくする運動	担当課	福祉政策課
計画の方向性	犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くため、立ち直りを支え再犯防止するため、イベント活動等を行い周知する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	社会を明るくする運動強調月間のイベント「講演会とコンサート」を開催、また、地区・団体のイベント等で周知活動を行う。		

関連事業	ノーマライゼーションの普及・推進	担当課	障害福祉課
計画の方向性	障害がある人に対する差別・偏見を無くすために、障害者差別解消法の普及啓発を推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	障害者差別・合理的配慮の不提供について、正しい理解をする人を増やし、障害のある人もない人も地域社会の一員として、ともに生きる社会の実現を目指す。そのため、普及啓発活動を進めていく。		

関連事業	心のバリアフリー	担当課	交通政策課
計画の方向性	啓発冊子の配布（ホームページでの DL 方式及び希望者への窓口配布）による心のバリアフリーの推進を継続していく。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	啓発冊子「やさしさいっぱいみんなのまち」を希望に応じて配布を行っていく。		

関連事業	人権教育の推進	担当課	教育総務課
計画の 方向性	さまざまな人権問題に関する講演会や研修会を開催し、教育委員会内職員の人権教育を推進する。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	教育委員会内職員人権意識の醸成		

取り組み課題 2

世代間交流（1事業）

関連事業	中高生と乳幼児のふれあい 体験	担当課	子どもわかもの 課
計画の 方向性	実施校（中高）の拡大を図る。特に中学校での実施にあたっては、地域のおやこDE広場や子育て支援センターなどの地域子育て支援事業者との連携により事業の推進を図る。		拡大
計画目標 抜粋 （R9）	15 校		

取り組み課題 3

福祉教育の推進（1事業）

関連事業	福祉教育の推進	担当課	学習指導課
計画の方向性	学校における福祉教育の充実と促進を目的に体験活動の機会をつくる。		縮小
計画目標 抜粋 (R9)	「豊かな心」を育むために各学年において実施される交流、擬似、収集、ボランティアなどの体験活動実施回数 1,000 回 理由 ・今後の児童生徒数、学級数減を考えたこと ・コロナ禍を経て、事業所等との関わり方も難しくなることも考えられること		

取り組み課題 4

ふるさとづくりの推進（2事業）

関連事業	新しい祭りや催しなどの育成	担当課	にぎわい創造課
計画の方向性	地域のリソースを活かした観光に資するお祭りや催しを支援する。		拡大
計画目標 抜粋 (R9)	交流人口の拡大やにぎわいの創出につながるイベントを開催する。		

関連事業	伝統的文化活動の育成	担当課	文化財保存活用課
計画の方向性	出前講座の開催、広報、ホームページの掲載等多様な学習機会の提供をするとともに、関係機関と連携し、文化財の保存活用及び周知に努める。		維持
計画目標 抜粋 (R9)	指定・登録文化財の数を増やすとともに文化財の保存活用を図ります。 国指定 7 件 県指定 6 件 市指定 50 件 国登録 2 件		